



倉敷市自殺対策 平成28年度の取組報告

総評

- ・平成28年度は、倉敷市自殺対策基本計画に基づき、倉敷市自殺対策ネットワーク会議を中心に、自殺対策をより具体的に推進しました。
- ・倉敷市自殺対策基本計画の重点取組であるゲートキーパーの周知と養成の促進について、地域住民や関係団体に幅広く働きかけを行いました。これにより、平成28年度は、若い世代や自殺者の多い30歳代～60歳代男性に焦点を当て、大学生、民間企業の新入職員や働き盛り世代へゲートキーパー養成研修を行うなど、実施対象の広がりがありました。
- ・自殺防止のための様々な社会的支援が各関係機関・関係課によって行われており、平成28年度は特に、勤労者の働きやすい環境への取組について、ネットワーク会議の中で共有しました。今後も引き続き、それぞれの事業の周知を図るとともに協働の取り組み等、更なる連携の強化が必要です。

1 自殺に関する調査及び研究

項目	取組	関係機関・関係課
(1)自殺要因分析の実施	・厚生労働省・警察庁が作成・公表している統計を活用し、倉敷市の自殺状況を分析	保健課
(2)自殺未遂者等の実態及び支援方策についての調査の実施	・自殺未遂者支援評価会議を9月と3月に開催し、9事例について検討。支援者の継続的な関わりの重要性について関係機関と共に認識を図った。	保健課
(3)既存資料の活用の推進	・厚生労働省・警察庁が作成、公表している統計を活用し、倉敷市における自殺の現状についてまとめ、保健所HP等で公表	保健課

2 自殺に関する市民一人ひとりの気づきと見守りの促進

項目	取組	関係機関・関係課
(1)自殺予防週間と 自殺対策強化月 間等での啓発の 実施	<ul style="list-style-type: none"> ・自殺予防週間啓発 9月12日JR倉敷駅、児島駅、9月21日JR新倉敷駅 ・自殺対策強化月間啓発 3月10日JR倉敷駅、児島駅、3月7日ハローズ乙島店 ・9月及び3月に啓発チラシを全戸回覧 ・自殺予防啓発コーナー設置 保健所、各支所 ・広報くらしき9月号に自殺予防について記事掲載 ・3月に倉敷ケーブルテレビ・玉島テレビ放送・FMくらしきで啓発CMを放送 	岡山弁護士会 岡山県司法書士会 市議会 くらしき心ほっと センター 愛育委員会 保健課 健康づくり課 各保健推進室
(2)自殺や自殺関 連事象等に関す る正しい知識の 普及	<ul style="list-style-type: none"> ・10月28日「生きるを支えるフォーラム」開催 テーマ「繋げよう いのちの輪」200人参加 ・倉敷市「生きる支援」ポータルサイトで相談窓口の情報発信 ・心の健康づくりに関する講座の実施 12回、984人参加 ・自殺予防に関する啓発 232回、6,875人対象 	保健課 健康づくり課 各保健推進室 企画経営室
(3)児童生徒の 自殺予防に資す る教育の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・こどもあいカードを小学生向けに配布 ・「学校カウンセリング研修講座」「いじめ問題研修講座」「生徒指導に関する講演会」の研修講座の開催 ・教育相談週間の実施 ・6月・12月の2週間に「いじめについて考える週間」を実施 ・不登校、引きこもり傾向の中高生を対象とした「居場所事業」を実施 ・青少年の相談先について相談カードを9月に配布また、公共施設に周知のためのチラシを設置 	子ども相談センター 教育委員会 学校

3 自殺対策に関する早期対応の中心的役割を果たす人材の確保及び育成

項目	取組	関係機関・関係課
(1)ゲートキーパー の周知及び養成 の促進	<ul style="list-style-type: none"> ・弁護士会の相談窓口「労働と生活に関する法律相談」の相談担当弁護士の募集と登録弁護士への研修の実施 ・ゲートキーパー養成研修の実施 2,539人受講 ・ゲートキーパー養成研修の実施（市職員）395人受講 ・e-ラーニング受講によるゲートキーパーの役割の周知（市職員全員） 	岡山弁護士会 岡山県司法書士会 事業所 学校 保健課 健康づくり課 各保健推進室 福祉援護課 介護保険課 地域包括ケア推進室 高齢者支援センター 企画経営室 消防局 人事課 等

(2)かかりつけ医師 うつ病対応力 向上研修	・H29年1月19日休日夜間急患センターにて、2名の精神科医を招いて「かかりつけ医等心の対応力向上研修会」を開催	医師会 岡山県
(3)教職員に対する 普及啓発等の実施	・「学校カウンセリング研修講座」「いじめ問題研修講座」「生徒指導に関する講演会」等研修講座の開催	教育委員会

4 心の健康づくりの相談体制の整備及び充実

項目	取組	関係機関・関係課
(1)地域における 心の健康づくり 推進体制の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・くらしき心ほっとサポートー6期生（25名）を育成 ・倉敷市地域自立支援協議会精神保健部会でネットワークの推進を図り、地域課題の解決に向けて話し合いを展開 ・電話・面接・訪問等で心の健康に関する相談に対応。また、愛育委員や民生委員に向けて心の健康づくりに関する健康教育を実施。 ・高齢者ふれあいサロンの活動内容の充実を図った。 	保健課 健康づくり課 各保健推進室 高齢者支援センター 健康長寿課 地域包括ケア推進室
(2)職場における 心の健康づくり 推進体制の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・働く人のメンタルヘルス・ポータルサイト「こころの耳」を周知 ・改正労働安全衛生法に基づくストレスチェック制度の周知 ・求職者のストレスチェック及びメール相談事業で、求職活動されている方のための「ストレスチェックシート」を配布 ・信用金庫等依頼のあった事業所職員へゲートキーパー研修やこころの健康の出前講座を実施 ・県産業看護部会を通じて、企業にゲートキーパー研修を実施 ・市内事業所へストレスチェックや様々な支援制度の情報提供 ・事業所内研修へ講師を派遣し、人権についての正しい理解と認識を深めることを図った。 ・生き方や悩みの相談を実施 ・産業カウンセラーのカウンセリング及び人事課保健師による健康相談を毎月実施 	ハローワーク 事業所 保健課 健康づくり課 各保健推進室 労働政策課 男女共同参画課 人事課
(3)学校における 心の健康づくり 推進体制の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・「スクールカウンセラー配置事業（国、県、市）」で小・中・高・特別支援学校及び適応指導教室へスクールカウンセラーを配置 ・教育委員会指導課に教育相談員を配置 ・不登校保護者の集いを実施 ・「おかやま子ども・若者サポートネット研修会」等に参加し、青少年に関わる相談員の資質向上に努めた。 ・不登校、ひきこもり支援の関係機関で「メンタルほっとラインネットワーク会議」を開催。12機関15名が参加し、支援状況等の共有を行った。 	教育委員会 保健課

5 適切な精神科医療が受けられる体制の整備

項目	取組	関係機関・関係課
(1)保健・医療・福祉・法曹等のネットワークの構築	・倉敷市役所内自殺対策ネットワーク会議を年1回、庁内外(全体)自殺対策ネットワーク会議を年2回開催し、関係機関・関係課が連携強化しながら自殺対策を推進する必要性を共有	警察本部 生活安全企画課 (各警察署) 岡山弁護士会 岡山県司法書士会 保健課 各保健推進室 岡山県
(2)かかりつけ医師うつ病対応力向上研修	・H29年1月19日休日夜間急患センターで、2名の精神科医を招いて「かかりつけ医等心の対応力向上研修会」を開催	医師会 岡山県
(3)自殺未遂者の救急搬送	・自殺未遂による負傷者等の救急医療機関への搬送	消防局
(4)心の健康相談	・精神科医による専門相談を実施し、本人・家族の相談に対応すると共に必要な情報提供を行い、問題解決や早期治療につなげることを図った。(相談実績18件)	保健課 各保健推進室
(5)精神科受診が必要な人への積極的支援	・医療を中心とする専門職で構成する多職種チームによるアウトリーチを活用し、医療につながりにくい人への支援を図った。(利用件数16件)	岡山県精神保健福祉センター等 保健課 各保健推進室

6 自殺予防のための社会的取組の強化

項目	取組	関係機関・関係課
(1)地域における相談体制の充実と支援策、相談窓口情報等の分かりやすい発信	<ul style="list-style-type: none"> ・倉敷市「生きる支援」ポータルサイトで相談窓口を紹介 ・相談窓口カードを窓口設置・配布(カード配布合計3.3万枚) ・相談窓口カードを愛育委員5,305人が携帯した。また、市内160カ所、計3,687枚を設置 ・広報くらしき等で相談窓口を紹介 ・高齢者等心配ごと相談所の開設 市内5カ所で曜日を変えて相談所を開設 月～金まで来所と電話で相談できる体制 年間243日開設し、315件の相談受付 相談の多い内容について、90名の相談員に対して年2回研修を実施 ・岡山県内各地の法律相談センターで法律相談を実施 ・「暮らしとこころの相談会」を実施 	愛育委員会 等 市役所 保健課

	<ul style="list-style-type: none"> 弁護士会 HP やチラシによる法律相談センターの相談、「労働と生活に関する法律相談」の広報 	
(2)多重債務の相談 窓口の整備	<ul style="list-style-type: none"> 岡山県内各地の法律相談センターで法律相談を実施 岡山県が行う多重債務相談会への協力 県内3か所に総合相談センターを設置。倉敷では月～金の17時～19時まで電話相談に応じた。 	岡山弁護士会 岡山県司法書士会 生活安全課 消費生活センター
(3)失業者、若者等 未就職者、就業者 に対する相談窓 口の充実	<ul style="list-style-type: none"> 倉敷わかものハローワークにおいて、毎週月曜日に「悩み相談コーナー」を開設 就業や生活の相談・支援等を目的として「ワークプラザたましま」「職業情報提供コーナー」「内職あっせん所」「ライフサポートセンター」を設置し、雇用を促進するとともに、求人者や就業者の相談に対応したり情報提供を行った。 	ハローワーク 労働政策課
(4)経営者に対する 相談事業の充実	<ul style="list-style-type: none"> 経営者に対する相談事業を実施 「ひまわりほっとダイヤル」による事業者向け法律相談を実施 通常の経営者向けの経営相談事業に加え、三菱自動車工業(株)の燃費不正問題を受け、関連企業向けの総合相談窓口を設置し、相談に対応した。 	商工会議所 岡山弁護士会 商工課
(5)介護者への支援 の充実	<ul style="list-style-type: none"> 実態把握調査などを活用し、リスクのある家庭を把握。定期的に家庭訪問を行い、相談できる関係づくりを行った。 認知症の人と家族の会岡山支部の活動の啓発とともに会参加者の支援を行った。 認知症カフェの助成を行い、認知症本人や家族が交流できる場づくりに努めた。 	高齢者支援センター 地域包括ケア推進室
(6)いじめ等子ども の悩みについて 相談	<ul style="list-style-type: none"> 「子どもの味方弁護士相談」による法律相談の実施 教育相談及びいじめについて考える週間を実施 不登校、引きこもり傾向の中高生を対象とした「居場所事業」を実施 青少年の相談先について相談カードを9月に配布した。 	岡山弁護士会 教育委員会
(7)障がい者虐待防 止への支援	<ul style="list-style-type: none"> 「高齢者・障がい者支援センター」による法律相談の実施 障がい者虐待防止のための研修や、出前講座の講師派遣を実施 虐待を受けた障がい者の保護や養護者への支援を実施 	岡山弁護士会 福祉援護課
(8)高齢者の権利擁護	<ul style="list-style-type: none"> 「高齢者・障がい者支援センター」による法律相談の実施 「岡山遺言・相続センター」による高齢者問題を含めた電話相談の実施 高齢者虐待防止のための研修や、出前講座の講師派遣を実施 虐待を受けた高齢者の保護や養護者への支援を実施 	岡山弁護士会 高齢者支援センタ ー 福祉援護課 各保健福祉センター 福祉課

(9)犯罪被害者等への支援	<ul style="list-style-type: none"> 「犯罪被害者支援センター」による犯罪被害に遭った方へ刑事手続等に関する法律相談の実施 犯罪被害者等が直面している問題についての総合相談窓口を設置した。また、地域社会での孤立を防ぐため、市民等の理解を得るための啓発・広報活動を支援した。(10・11月開催の支援団体主催のフォーラムへの協力) 	岡山弁護士会 生活安全課
(10)配偶者からの暴力等被害者への支援	<ul style="list-style-type: none"> 「女性人権センター」による法律相談の実施 配偶者暴力相談支援センターを設置し、専門の相談員による相談・DV被害者支援業務のほか、DV防止についての啓発・広報を行った。 	岡山弁護士会 男女共同参画課
(11)生活困窮者への支援	<ul style="list-style-type: none"> 「労働と生活に関する法律相談」による法律相談を実施 様々な課題により生活に困難を抱える方に対して、各種相談機関と連携して課題の解決に向けた支援を実施 	岡山弁護士会 福祉援護課 倉敷市生活自立相談支援センター
(12)生活保護制度による支援	<ul style="list-style-type: none"> 「労働と生活に関する法律相談」による法律相談を実施 最低生活を維持できない方に対して生活保護制度を適用し、ケースワークを通じて各種相談支援窓口と連携して支援を実施 	岡山弁護士会 生活福祉課 各保健福祉センター 福祉課
(13)自殺予防に関する電話	<ul style="list-style-type: none"> つらい思いをされている方の電話相談を年中無休で実施 毎月10日、フリーダイヤルの電話相談を実施 	いのちの電話協会 岡山県自殺予防情報センター
(14)日常生活自立支援事業	<ul style="list-style-type: none"> 認知症高齢者、知的障がい・精神障がいなどで判断能力が不十分な者が自立した地域生活が送れるように、福祉サービスの利用援助や日常的金銭管理サービス、書類等の預かりサービスを実施 <p>契約者：89人（認知症高齢者27人、知的障がい者30人、精神障がい者30人、その他1人）</p> <p>相談件数：709件</p>	社会福祉協議会

7 自殺未遂者の再度の自殺企図を防ぐ取組の強化

項目	取組	関係機関・関係課
(1)救急医療機関との連携	<ul style="list-style-type: none"> 自殺未遂者支援事業で、9事例について再企図の防止に向け、関係機関と連携のもと、本人への継続支援を行った。 自殺未遂者支援事業評価会議を9月と3月に開催し、個別支援の評価や自殺対策について救急医療機関・精神科医療機関・弁護士・司法書士等の各専門機関・専門職と意見交換を行った。 	救急医療機関 保健課 各保健推進室

(2)家族等の身近な人の見守りに対する支援	<ul style="list-style-type: none"> ・自殺未遂者支援事業で、9事例について再企図の防止に向け、関係機関と連携のもと、本人にとって身近な家族等への継続支援を実施 ・自殺未遂者支援事業評価会議で、家族を含めた個別支援の評価や自殺対策について救急医療機関・精神科医療機関・弁護士・司法書士等の各専門機関・専門職と意見交換を行った。 	保健課 各保健推進室
-----------------------	---	---------------

8 自死遺族等に対する支援

項目	取組	関係機関・関係課
(1) 遺族等のケア	<ul style="list-style-type: none"> ・自死遺族を対象に、毎月第4金曜日にわかつあいの会として場を提供（年11回：実人員6名、延27名参加） ・遺族等の身近な人からの相談に対応 	県保健所 保健課 各保健推進室
(2) 遺族等のための情報提供	<ul style="list-style-type: none"> ・自死遺族の会（わかつあいの会）について広報くらしき3月号及び市ホームページに掲載、チラシを窓口に設置 ・倉敷市主催の「生きるを支えるフォーラム」における展示コーナーにて、わかつあいの会の開催案内チラシを設置し、参加者に周知した。 	保健課

9 自殺対策に関する活動を行う民間団体の当該活動に対する支援

項目	取組	関係機関・関係課
(1)地域における連携体制の確立	<ul style="list-style-type: none"> ・倉敷市役所内自殺対策ネットワーク会議を年1回、府内外（全体）自殺対策ネットワーク会議を年2回開催し、関係機関・関係課が連携強化しながら自殺対策を推進 ・愛育委員会、栄養改善委員会、市内大学・学校、民生委員、岡山県産業看護部会等、民間団体との連携強化を図った。 	倉敷市自殺対策ネットワーク会議関係機関・関係課 保健課
(2)民間団体の取組に対する支援	<ul style="list-style-type: none"> ・岡山いのちの電話協会研修会のチラシを設置し、PRを行った。 	保健課

自殺未遂者支援事業とは

本市では、自殺のハイリスク者である自殺未遂者やその家族に対して、司法書士や弁護士、保健福祉の専門職がチームを組み、多岐にわたる生活問題の解決に向けた支援を実施します。

医療機関から支援依頼を受けた市保健所は、支援開始当初に積極的に介入し、支援のコーディネートを行うことで、再度の自殺企図を防止します。

また支援事例を通して、関係機関の役割やネットワークについて分析し、本市の地域特性に応じた相談支援体制の整備（セーフティネット）のあり方や人材育成のあり方について検討していきます。

